

競技概要

Outline of Competition

競技種目		競技概要	配点
車検		車両の安全・設計要件の適合、ブレーキ試験(4輪ロック)、騒音試験(所定の条件で排気音110dB以下)、チルトテーブル試験(車両45度傾斜で燃料漏れ無し。ドライバー乗車し車両60度傾斜で転覆しない)	—
静的競技	コスト	予算とコストは、生産活動を行うにあたって考慮しなければならない重要な要素であることを参加者に学ばせることが狙い。車両の製造コストは325万円以下。車両を見ながら事前に提出したコストレポートのコスト精度、チームによる製造度合等を確認し、レポートのコストと車両との適合を審査する。一般に購入品目となる2つの部品について、製造プロセスなどの口頭試問を行い、それらの知識・理解度を評価する。	100
	プレゼンテーション	学生のプレゼンテーション能力を評価することが狙い。プレゼンテーションは、『競技のコンセプトに沿い、開発した車両が、市場の要求に合致しているということを製造会社の役員に納得させる』という仮想のシチュエーションのもとで行う。	75
	設計	事前に提出した設計資料と車両をもとに、どのような技術を採用し、どのような工夫をしているか、またその採用した技術が市場性のある妥当なものかを評価する。具体的には、車体および構成部品の設計の適切さ、革新性、加工性、補修性、組立性などについて口頭試問する。	150
動的競技	アクセラレーション	0-75m加速。各チーム2名のドライバーがそれぞれ2回、計4回走行し、タイムを競う。	75
	スキッドパッド	8の字コースによるコーナリング性能評価。各チーム2名のドライバーがそれぞれ2回、計4回走行し、タイムを競う。	50
	※オートクロス	直線・ターン・スラロームなどによる約1000mのコースを1周走行する。各チーム2名のドライバーがそれぞれ2回、計4回走行し、タイムを競う。エンデュランスは、このオートクロスの早いチーム順に走行する。	150
	※エンデュランス	直線・ターン・スラロームを組み合わせた約1000mの周回路を、チーム2名のドライバーが11周づつ走行し、合計22週のタイムを競う。	350
	燃費	エンデュランス走行時の燃料消費で評価する。	50
合計			1000

※コースの長さは変更になる可能性があります。

表彰スポンサー・他

イータス株式会社
社団法人日本自動車工業会
アサヒ飲料株式会社
株式会社堀場製作所
株式会社小野測器
エイヴィエルジャパン株式会社
日本SGI株式会社
サイバネットシステム株式会社

ソリッドワークス・ジャパン株式会社
日本ナショナルインスツルメンツ株式会社
新日本石油株式会社
エムエスシーソフトウェア株式会社
東洋ゴム工業株式会社
株式会社共和電業
住友ゴム工業株式会社
横浜ゴム株式会社

株式会社ブリヂストン
住友スリーエム株式会社
スバルCOR&D
FISITA
日本大学
トヨタ自動車東富士研究所
社団法人自動車技術会